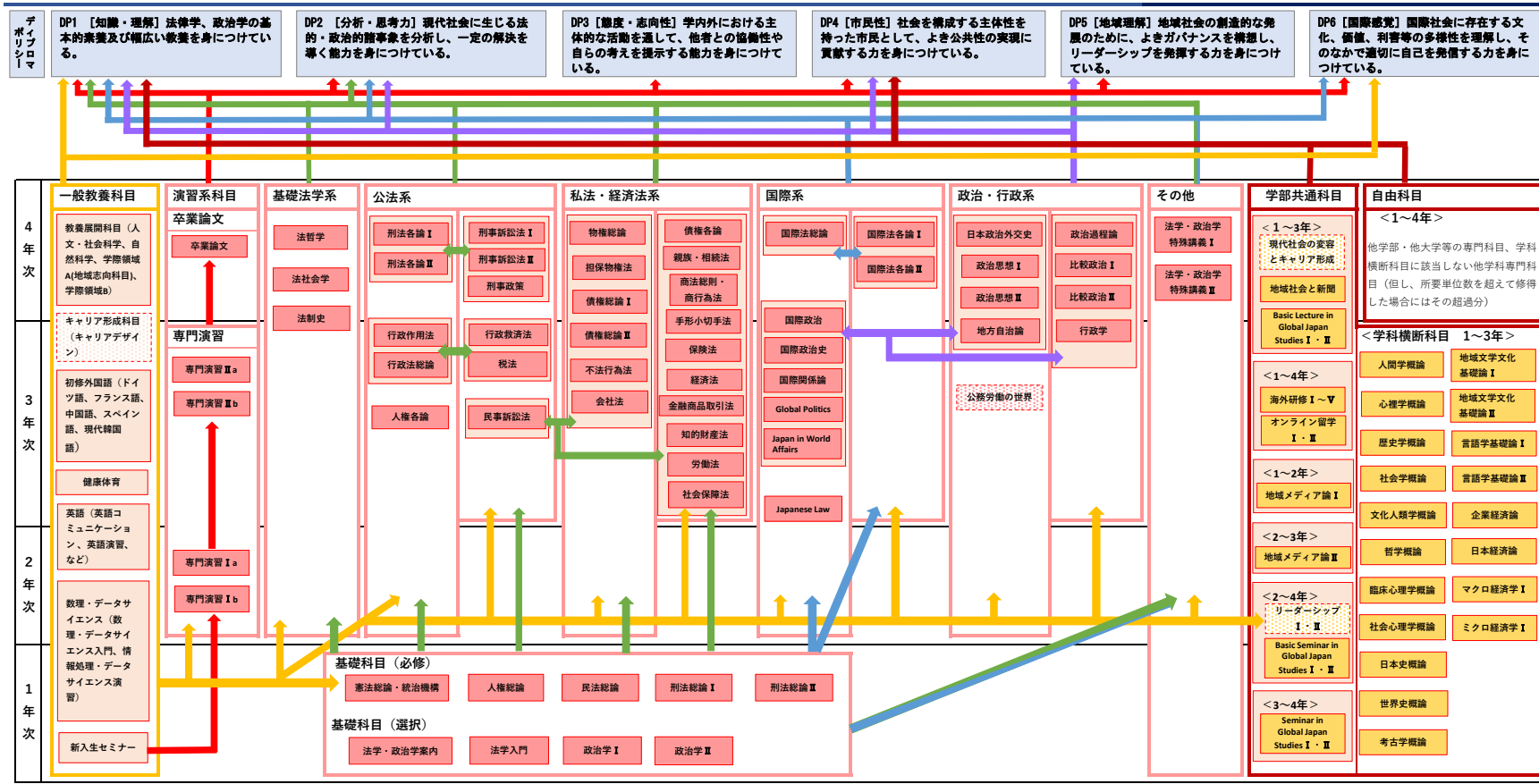


※各科目グループの個別の科目名については社会学科別表を参照してください（備考に科目グループが示してあります）。

人文社会科学部法学科(昼間コース) 令和5年度入学生用カリキュラム・ツリー



進路・就職先

公務員(出身地の地方公務員、国家公務員:県庁、市役所、警察官、各種省庁、裁判所事務官、検察事務官、国税専門官、財務専門官、など)

国立大学法人職員

民間企業等(銀行、信用金庫、保険、証券、IT・システム系、コンサルティング、マーケティング、広告・メディア、物流、インフラ系、エネルギー、鉄道、自動車、住宅・不動産関連、製造業、食品、各種法律事務所、など)

法科大学院進学(東京大学、神戸大学、名古屋大学、千葉大学、早稲田大学、慶應義塾大学、中央大学、上智大学、明治大学、学習院大学、南山大学、など)

等

- 凡例 1**
- 一般教養科目(全学教育科目)
 - 法学科専門科目
 - 学部共通専門科目
 - キャリア支援科目

※一般教養科目(全学教育科目)…大学生として学んで行く上で共通に身につけておく必要がある基礎的な知識・スキルや教養についての科目(大学教育センター『2023年度 履修案内』1頁)

※法学科専門科目…昼間コース所属学生が在学中に学ぶべき法律学・政治学から成る専門科目群。

※経済法…公法と私法との混合分野であり、憲法、行政法、民法、会社法との関係が特に重視されている(例えば根岸哲一杉浦市郎(編)『経済法(第5版)』6-8頁(法律文化社、2010年))。ここでは便宜上、私法と経済法とで一つの分類とする。

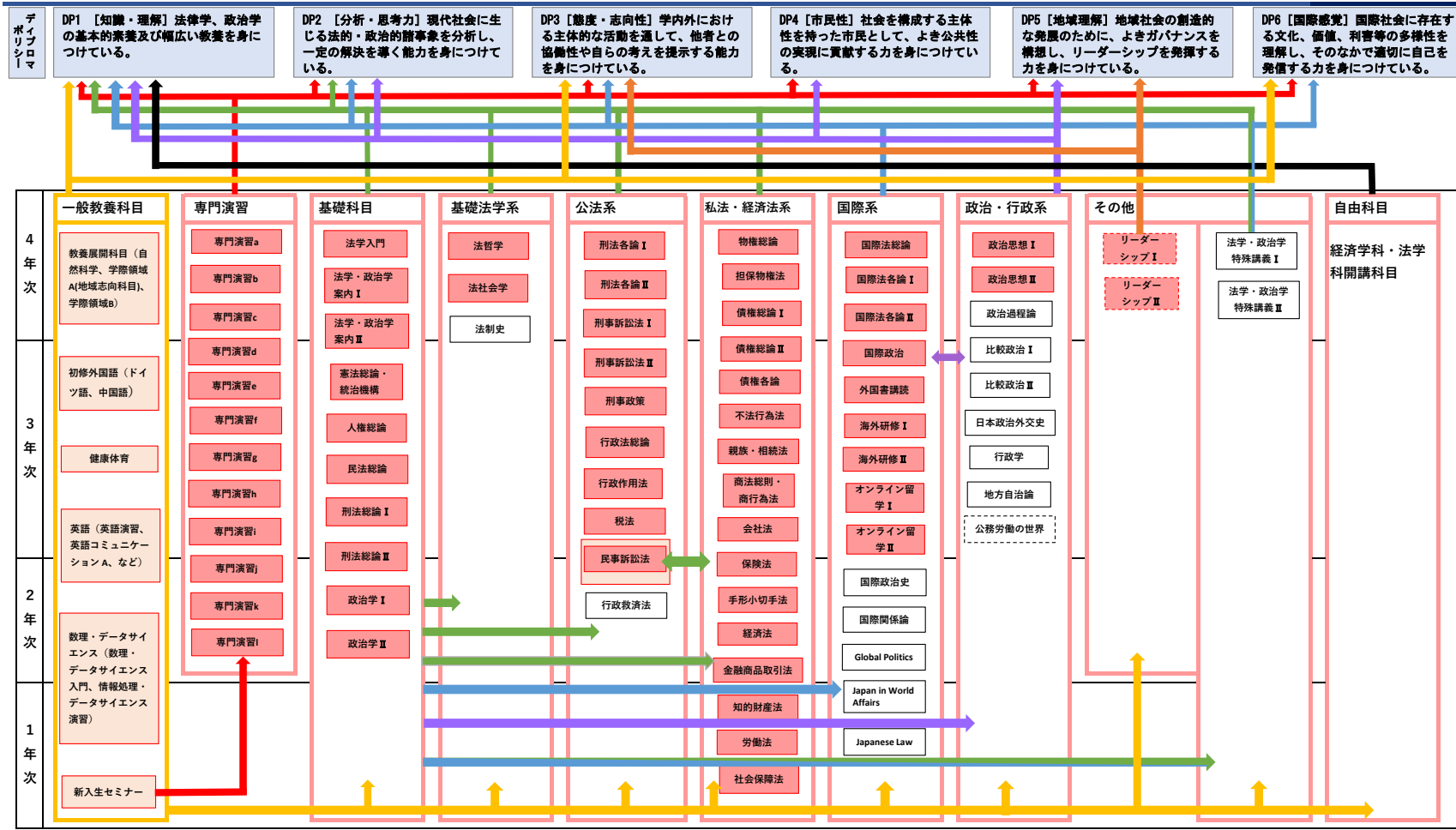
※学部共通専門科目…広い視野を身につけ、ものごとを総合的に判断できるよう、学際的な学びを確保するための専門科目群

※自由科目…他学部・他学科・他学部および他大学等の専門科目ならびに教養科目区区分で専門科目区分で所要単位数を超えた単位数。

※キャリア支援科目…キャリア形成支援のための科目

- 凡例 2 (矢印の色)**
- ・赤色: 演習系科目の年次進行とDPとの関連性
 - ・黄土色: 一般教養科目とDPとの関連性
 - ・緑色: 法学系科目の年次進行・相互関係とDPとの関連性
 - ・水色: 国際系科目(政治学・法学)の年次進行・相互関係とDPとの関連性
 - ・紫色: 政治学系科目の年次進行・相互関係とDPとの関連性
 - ・茶色: 隣接領域の基礎科目・専門科目(学部共通科目・自由科目)とDPとの関連性

人文社会科学部法学科(夜間主コース) 令和5年度入学生用カリキュラム・ツリー



進路・就職先

公務員 (出身地の地方公務員、国家公務員: 県庁、市役所、警察官、各種省庁、裁判所事務官、検察事務官、国税専門官、財務専門官、など)

国立大学法人職員

民間企業等 (銀行、信用金庫、保険、証券、IT・システム系、コンサルティング、広告・メディア、物流、インフラ系、エネルギー、鉄道、自動車、住宅・不動産関連、製造業、食品、各種法律事務所、など)

法科大学院進学 (神戸大学、名古屋大学、北海道大学、など)

等

- 凡例 1
- 一般教養科目 (全学教育科目)
 - 夜間主コース法学科専門科目
 - 昼間コース法学科専門科目
 - キャリア支援科目

※一般教養科目 (全学教育科目) …大学生として学んで行く上で共通に必要な基礎的な知識・スキルや教養についての科目 (大学教育センター『2023年度 履修案内』1頁)

※夜間主コース法学科専門科目…夜間主コース所属学生が在学中に学ぶべき法学を中心とする専門科目群

カリキュラムの特徴: 社会人学生が自らの関心に合わせて履修計画を立てるよう、大半の科目を1年生以上配当にするとともに、必修科目を設置せず、すべて選択科目としている。同時に、基礎科目から順に履修するよう履修指導もを行っている。

※昼間コース法学科専門科目…昼間コース別表にある法学科専門科目 (演習形式の講義を除く)。夜間主コース専門科目に含んでいる (『学生便覧2023年度版』39頁参照)。

※経済法…公法と私法の混合分野であり、憲法、行政法、民法、会社法との関係が重視されている (例えば根岸哲=杉浦市郎 (編)『経済法 (第5版)』6-8頁 (法律文化社、2010年))。ここでは便宜上、私法と経済法とで一つの分類とする

※自由科目…本学部の経済学科で開講する学科専門科目および夜間主コース法学科専門科目の所要単位数を超過した法学科専門科目

※キャリア支援科目…キャリア形成支援のための科目

凡例 2 (矢印の色)

- ・赤色: 演習系科目の年次進行とDPとの関連性
- ・黄土色: 一般教養科目とDPとの関連性
- ・緑色: 法学系科目の相互関係とDPとの関連性
- ・水色: 国際系科目 (政治学・法学) の相互関係とDPとの関連性
- ・紫色: 政治学系科目の相互関係とDPとの関連性
- ・橙色: リーダーシップ養成科目とDPとの関連性
- ・黒色: 自由科目 (本学部の法学科及び経済学科で開講する学科専門科目) とDPとの関連性

人文社会科学部 経済学科（昼間コース）令和5年度入学生カリキュラムツリー

ディプロマポリシー

- DP-1. 専門的知識**

経済・経営関連の総合的・基礎的知識習得を修得している
- DP-2. 問題処理能力**

問題発見・解決能力、コミュニケーション力（協調性、独創性、国際性）を修得している
- DP-3. 社会的実践**

経済・社会問題の所在を認識したうえで、自発的に学習・行動し、成果を社会に還元していこうとする積極的姿勢を備えている
- DP-4. 地域社会との連携**

地域の様々なアクターと積極的に関わり、地域社会における多様な意見・ニーズを吸収できる
- DP-5. 一般的教養**

幅広い分野の知識と教養を身につけ、専門知識のより深い理解と社会的実践に活用している

学科専門科目群
3・4年次

【理論情報系講義】

- 応用ミクロ経済学、応用マクロ経済学、国際経済学Ⅰ・Ⅱ、経済統計学、社会統計学、計量経済学Ⅰ・Ⅱ、数量経済分析Ⅰ・Ⅱ

【経済政策系講義】

- 日本経済史Ⅰ・Ⅱ、経済史、地域政策Ⅰ・Ⅱ、経済政策Ⅱ、財政学Ⅱ、金融論Ⅱ、地方財政論Ⅰ・Ⅱ、社会保障論Ⅱ、現代産業論、国際金融論、地域金融論

【企業経済系講義】

- マーケティングⅠ・Ⅱ、地域経営Ⅰ・Ⅱ、経営情報論、経営戦略論、会計学Ⅱ、世界経済論Ⅰ・Ⅱ、アジア経済論Ⅰ・Ⅱ、企業倫理学

学科演習科目

- 卒業論文
- 経済学演習Ⅱa、Ⅱb
- 経済学演習Ⅰa、Ⅰb

学部共通演習

- Seminar in Global Japan StudiesⅠ・Ⅱ, Basic Seminar in Global Japan StudiesⅠ・Ⅱ

学部共通講義

- 現代社会の変容とキャリア形成、Basic Lecture in Global Japan StudiesⅠ・Ⅱ、地域メディア論Ⅰ・Ⅱ、など

学部共通実習

- 海外研修Ⅰ～Ⅳ、オンライン留学Ⅰ・Ⅱ、リーダーシップⅠ・Ⅱ

学部専門科目群
3・4年次

学科専門科目群
2年次

選択必修科目

- 統計学Ⅱ、ミクロ経済学Ⅱ、マクロ経済学Ⅱ、経済政策Ⅰ、財政学Ⅰ、金融論Ⅰ、社会保障論Ⅰ、簿記Ⅱ、経営学Ⅰ、経営学Ⅱ、会計学Ⅰ、経済学説史

必修演習科目

- 基礎演習Ⅱ
- 基礎演習Ⅲ

教養講義科目

- 英語演習、初修外国語、教養領域A・B、学際領域A・Bなど

教養展開科目群
1～3年次

学科専門科目群
1年次

必修講義科目

- ミクロ経済学Ⅰ
- マクロ経済学Ⅰ

選択入門科目

- 経済情報処理、経済数学Ⅰ

選択必修科目

- 統計学Ⅰ、日本経済論、企業経済論、簿記Ⅰ

必修演習科目

- 基礎演習Ⅰ

必修演習科目

- 新入生セミナー
- 英語コミュニケーション、初修外国語

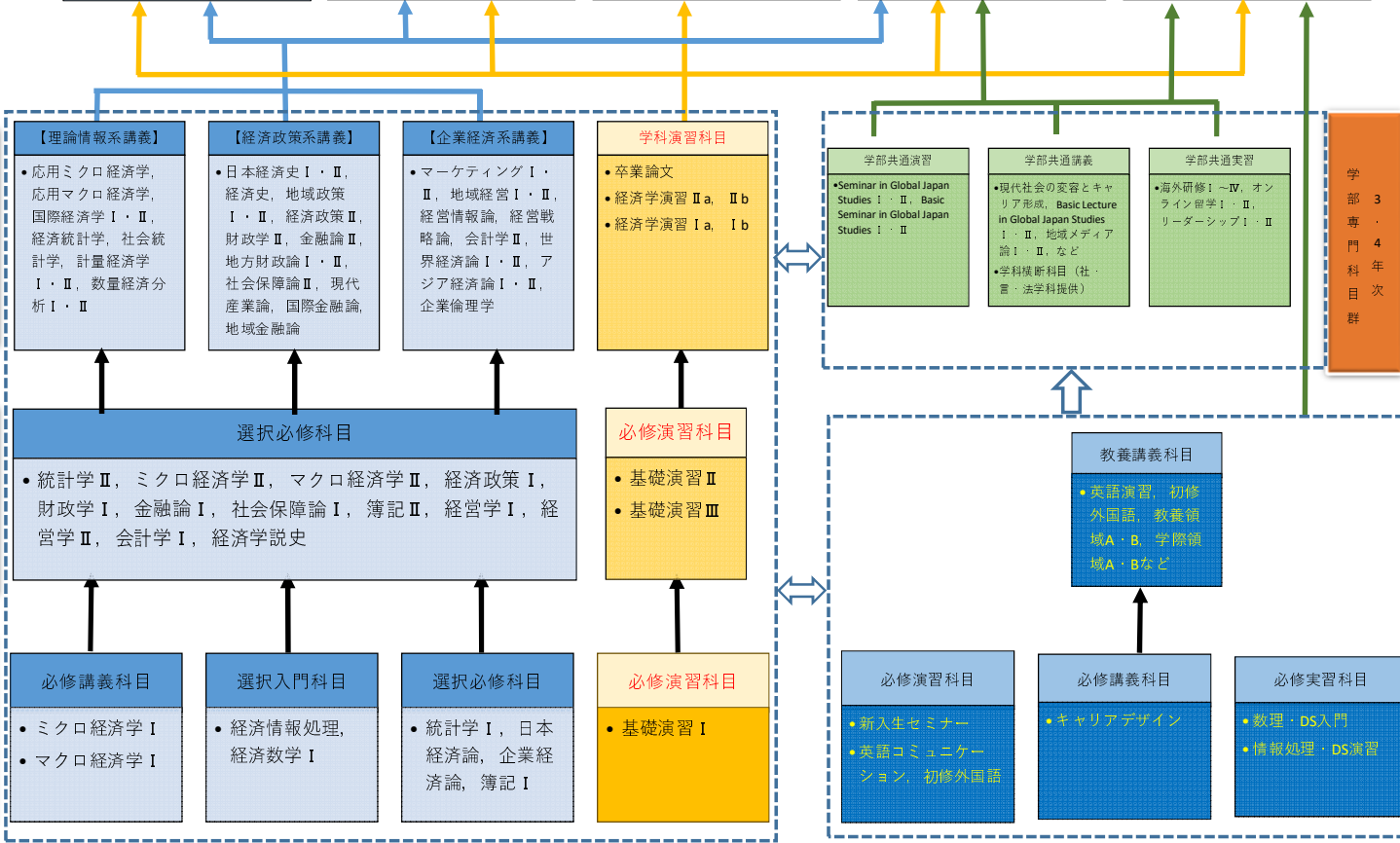
必修講義科目

- キャリアデザイン

必修実習科目

- 教理・DS入門
- 情報処理・DS演習

教養基礎科目群
1年次



人文社会科学部 経済学科（夜間主コース）令和5年度入学カリキュラムツリー

